

第17期事業報告

(2024年9月1日～2025年8月31日)

特定非営利活動法人 日本透析アクセス医学会

1 事業の成果

第28回日本透析アクセス医学会、アクセス認定医制度ならびに会誌「アクセス2024」の作成・発行、ホームページの更新・運営、VAS・VASA・APSDAとの連携を進めた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出額(千円)
腎不全や血液透析療法、腹膜透析に関する学術集会、研究会、講演会の企画・運営に関する事業	第28回日本透析アクセス医学会学術集会・総会 会長 佐藤 暢	2024年10月5日-6日	京都市勧業館みやこめっせ(京都市)	参加者1773名	透析治療を受ける腎不全患者約340,000名	57,746
	アクセス研修事業(第14回)	2024年10月26日、27日	ニプロ iMEP	参加者12名		2,257
	アクセス研修事業(第15回)	2025年5月24日、25日	テルモメディカルプラネックス	参加者10名		
機関誌、論文、図書、研究資料等による腎不全や血液透析療法、腹膜透析に関する広報事業	ホームページの更新・運営					0
	会誌「アクセス2024」作成	2024年9月			発行部数約2000部	4,482
その他、目的を達成するために必要な事業	VAS、VASAとの連携					0
	Journal of VASA 会員費用					1,254
	透析アクセス血管内治療認定医					870

(2) その他の事業

なし